

2022年1月19日

学生支援部長 田代 利恵

課外活動における新型コロナウイルス感染への対応について

現在、新型コロナウイルスの感染が急拡大しています。今回は以前よりも感染力が強いオミクロン株による感染がまん延しており、本学においても既に多くの学生が感染しています。課外活動においても、複数名の陽性者が発生したクラブにつきましては活動を自粛している状況です。

オミクロンのような変異株であっても、これまで取り組んできた基本的な感染防止対策は有効であるとの見解が示されています。課外活動を行うにあたっては、「日常的な健康観察」「不要不急の外出の自粛」「マスク、手洗い、三密の回避」を徹底するようあらためて要請します。

なお、今後の学内の感染状況（クラスターの発生など）によっては、全ての課外活動の禁止など、より厳しい措置となる可能性もあります。そうならないためにも、学生の皆さん一人ひとりの自覚と節度ある行動を求めます。

記

- (1) 活動前には個々人で必ず健康状態を確認し、微熱がある場合や、少しでも体調が優れないと感じた場合には活動を自粛して下さい。
- (2) 感染対策にあたっては、各競技団体が定めるガイドライン等の順守についても徹底して下さい。特に接触を伴う競技（レスリング、ラグビー、柔道等）については、細心の注意を払って活動して下さい。
- (3) 公式試合への出場については、指導者が学生支援部長宛てに出場願（任意様式）ならびに、大会要項等を提出して下さい。移動手段も含め、感染防止対策の有無を確認したうえで認めることとします。部員の将来の進路（実業団への就職等）に影響を及ぼす対外試合など、特段の事情があるイベントの開催についても同様とします。なお、宿泊を伴う合宿、懇親会などの飲食を伴うイベントについては引き続き禁止とします。